

まよ 魔除けをさがそう!!!

沖縄では、ヤナムン（悪い霊）やマジムン（幽霊や妖怪）から身を守るためにさまざまな「もの」をつかうよ。
展示室でさがしてみよう。

みんな みんなぞくぶ もんてんじしつ
民家(民俗部門展示室)



ヒント
どんなどころにあるかな？
よくみてね！



見つけたらチェック！

スイジガイ

動物のツノの形に似ているスイジガイのとがった部分が、悪いものから守ってくれると考えられているよ。

ざいりょう：スイジガイ
つかう場所：家の玄関などにつるす

ゲーン

シバサシの日（旧暦の8月10日頃）に家の門や屋敷のまわりに立てるものだよ。

ざいりょう：ススキ
つかう場所：家の敷地内にたてる



ウニヌマタ

旧暦12月8日のムーチーの日におもちを包んでいた月桃の葉をまいてばってんをつくり屋敷まわりにつりさげたよ。

ざいりょう：月桃の葉
つかう場所：お家の軒につりさげる



フーフダ

沖縄のお寺や神社で作られているおふだは、悪いものが敷地内に入りこまないようにしているんだよ。

ざいりょう：木
つかう場所：家や敷地内にとりつける



じんせいぎれい みんなぞくぶ もんてんじしつ
人生儀礼 (民俗部門展示室)

まよ 魔除けには、

① 生きている人を守るもの

② 死んだ人を守るもの

があるよ。

こどもを守る

マブヤーウー(背守り)

幼い子どもの魂が落ちてしまわないように3~4歳頃までの子どもの着物には、魂の緒（マブヤーウー）が付けられていたよ。
ざいりょう：糸
つかう場所：こどもの着物のうしろ

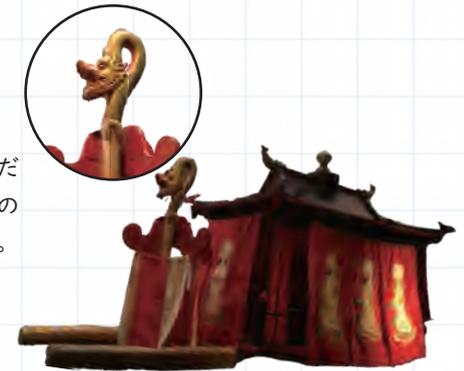


亡くなった人を守る

がんていんげー

がんは、亡くなった人をお墓まで運ぶ道具だよ。ていんげーという龍の棒は、お墓までの道中に列の一番前を歩く人が持っていたよ。

ざいりょう：木
つかう場所：お墓まで運ぶ道のり



ずしがめ

亡くなった人の骨を洗い清めた後、ずしがめの中に納めるよ。獅子や龍が、あの世に行っても守り続けているよ。

ざいりょう：土、サンゴ
つかう場所：お墓の中

